

Dell システム管理概要ガイド

バージョン 12.0

メモ、注意、警告

① **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

△ **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

⚠ **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2017 すべての著作権は Dell Inc. またはその子会社にあります。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 デルのシステム管理	5
Dell のシステム管理が提供する内容.....	5
Dell ハードウェア管理ツール.....	6
Dell コンソール.....	6
Dell Mobile アプリケーション.....	6
Dell EMC アップデートユーティリティ.....	6
サードパーティコンソールとの統合.....	6
サードパーティコンソールとの接続.....	7
Dell TechCenter.....	7
2 システム管理製品概要.....	8
Dell ハードウェア管理ツール.....	8
Lifecycle Controller 搭載 Integrated Dell Remote Access Controller.....	8
サーバー用 Chassis Management Controller.....	8
iDRAC サービスモジュール.....	9
Dell Remote Access Controller Administration (RACADM) CLI.....	9
Lifecycle Controller 搭載の iDRAC の組み込み型管理 API.....	9
Dell コンソール.....	10
OpenManage Essentials.....	10
OpenManage Mobile.....	11
OpenManage Power Center.....	11
Dell EMC アップデートユーティリティ.....	12
Dell EMC Repository Manager.....	12
Dell Update Packages.....	12
Dell EMC Server Update Utility.....	13
Dell EMC System Update	13
サードパーティコンソールとの統合.....	13
Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Server Management Pack Suite.....	13
Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration.....	14
Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Server Deployment Pack.....	14
System Center Virtual Machine Manager 向け Dell Lifecycle Controller Integration	14
Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC Server PRO System Center Management Pack.....	15
OpenManage Integration for VMware vCenter.....	15
BMC Software.....	16
サードパーティシステム管理コンソールとの接続.....	16
HPE Operations Manager for Windows 向け Dell Smart Plug-in.....	17
IBM Tivoli Netcool OMNibus 向け OpenManage Connection.....	17
IBM Tivoli Network Manager IP Edition 向け OpenManage Connection.....	17
Nagios Core 向け OpenManage Plug-in.....	18

Nagios XI 向け OpenManage Plug-in	18
Oracle Enterprise Manager 用 OpenManage Plug-in.....	18
CA Network および Systems Management 向け OpenManage Connection.....	19
CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management (ネイティブ統合)	19
3 レガシー - Dell ハードウェア管理ツール.....	20
OpenManage Server Administrator.....	20
Baseboard Management Controller Management Utilities.....	20
OpenManage Client Instrumentation.....	20
Dell Remote Access Configuration Tool.....	21
OpenManage Deployment Toolkit (廃止)	21
Dell IPMI ツール.....	21
4 Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス.....	22
5 デルへのお問い合わせ.....	23

デルのシステム管理

デルは、IT 管理者が IT 資産を効果的に展開、アップデート、監視、および管理するための管理ソリューションを提供します。OpenManage のソリューションとツールは、環境の種類（物理的、仮想的、ローカル、リモート）や稼働状況（インバンド、アウトオブバンド（エージェントフリー））を問わず、Dell サーバーの効果的かつ効率的な管理を支援して、お客様が素早く問題に対応できるようにします。OpenManage のポートフォリオには、Integrated Dell Remote Access Controller（iDRAC）with Lifecycle Controller などの革新的な組み込み型管理ツールが含まれます。

デルは、オープンスタンダードに基づく包括的なシステム管理ソリューションを開発し、デルのハードウェアの高度な管理を可能にする管理コンソールを統合しました。デルは、デルのハードウェアが持つ高度な管理機能を業界トップのシステム管理ベンダーの製品に接続または統合してきました。その結果、デルのプラットフォームは導入、アップデート、監視、管理が容易になりました。

お客様が、業界をリードするベンダー（BMC Software、Microsoft、VMware など）や他のベンダーが提供する標準化された製品を既にお持ちの場合は、デルのシステム管理ツール、ユーティリティ、コンソールを使用することで、既存のシステム管理フレームワークと IT スタッフのスキルを拡張して、Dell サーバー、ストレージ、ビジネスクライアント PC、ネットワーク機器を効率的に管理できます。

デルのシステム管理ソリューションは、Dell サーバー上のソフトウェアやファームウェアの検出、監視、管理、アップデート、導入を支援する一連のソフトウェア製品で構成されています。これらの製品は、次のことを主眼としています。

- 複雑さを軽減し、時間を節約する
 - 追加ユーティリティの必要性をなくす
 - タスクの実行にかかる時間を増やすタスクを排除する
- 効率化を図り、コストを制御する
 - アセット管理を改善する
 - リソースの使用を最適化する
- 主要なシステム管理コンソールに接続して生産性を高め、投資を保護する
 - 顧客が選んだツールに機能を提供し、顧客の運用モードに適応する
 - 自動化してダウンタイムと人的エラーを減らす

これらのソフトウェア製品は、管理者がデルのサーバー、ストレージ、ネットワーク、およびクライアントデバイスを、1つのワークステーションから制御および管理するのに便利です。

本書には、OpenManage Suite 製品と OpenManage Connections を使用している Dell Systems Management 製品の一覧が示されています。また、お使いの Dell システムを管理するためのツール選択に役立つ、さまざまな製品の概要や機能表も掲載されています。

Dell のシステム管理が提供する内容

Dell のシステム管理スイートは、多種多様なツール、製品、およびサービスを拡張します。Dell の戦略として、お客様が現在お使いの既存のシステム管理フレームワークがある場合は、それを活用します。

ただし、フレームワークをお持ちでない場合は、Dell の社内ツールまたはパートナーのツールを提供します。Dell は、Dell の製品とツールでインストールやトレーニングを行うためのプロフェッショナルサービスを提供しています。すべてのソリューションが、Lifecycle Controller 搭載の iDRAC を装備した PowerEdge サーバーのハードウェア管理を中心として展開されています。お使いのデータセンター環境に最適の OpenManage ツールを確認する対話型ツールについては、オンラインの *OpenManage Advisor* ツールを参照してください。このツールは、お使いのデータセンターに関する広範なトピックを扱い、お客様の情報に基づいて詳細な出力を提供します。次の図は、Advisor ツールで使用される Dell のシステム管理が提供する内容を示しています。

OpenManage systems management portfolio

Featuring industry leading iDRAC with Lifecycle Controller

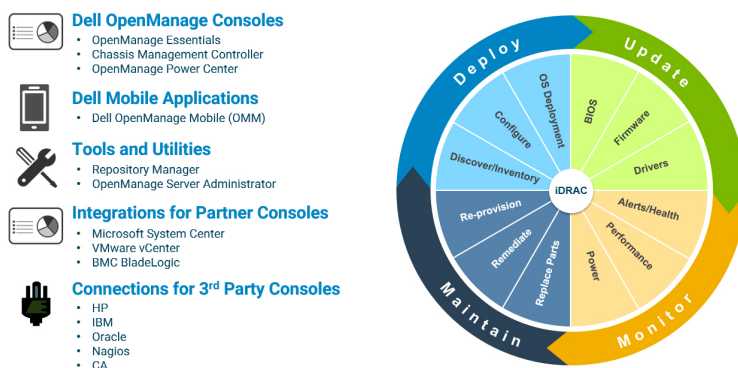


図 1. Dell のシステム管理が提供する内容

Dell ハードウェア管理ツール

- ライフサイクルコントローラ (LC) を搭載した iDRAC (Integrated Dell Remote Access Controller)
- ブレードサーバー用 Dell Chassis Management Controller (CMC)
- iDRAC サービスモジュール (iSM)
- Remote Access Controller Administration (RACADM) CLI
- 組み込み型管理 API : Redfish、WSMan、IPMI、SNMP

Dell コンソール

- OpenManage Essentials (OME)
- OpenManage Power Center (OMPC)

Dell Mobile アプリケーション

- OpenManage Mobile (OMM)

Dell EMC アップデートユーティリティ

- Dell EMC Repository Manager (DRM)
- Dell EMC Update Packages (DUP)
- Dell EMC Server Update Utility (SUU)
- Dell EMC Linux Repository

サードパーティコンソールとの統合

- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Deployment Pack
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager (SCVMM) 向け Dell EMC PRO Management Pack

- Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Management Pack Suite
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- OpenManage Integration for VMware vCenter
- BMC Software
- BMC Software BladeLogic Server Automation (BSA) 搭載 iDRAC
- BMC ProactiveNet Performance Management Suite 搭載 OpenManage Server Administrator

サードパーティコンソールとの接続

- CA のテクノロジー
 - CA Network および Systems Management (CA NSM) 向け OpenManage Connection
 - CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management (ネイティブ統合)
- Hewlett Packard Enterprise (HPE)
 - Windows 用 HP Operations Manager (HPOM) 向け Dell Smart Plug-in (SPI)
- IBM
 - IBM Tivoli Enterprise Console 向け OpenManage Connection
 - IBM Tivoli Netcool/OMNIBus (ITNO) 向け OpenManage Connection
 - IBM Tivoli Network Manager (ITNM) IP Edition 向け OpenManage Connection
- Oracle
 - Oracle Enterprise Manager (OEM) 向け OpenManage Plug-in
- Nagios
 - Nagios Core 向け OpenManage Plug-in
 - Nagios XI 向け OpenManage Plug-in

Dell TechCenter

ホワイトペーパー、ビデオ、ブログ、フォーラム、技術資料、ツール、利用例についての追加情報とその他の情報に関しては、delltechcenter.com/OpenManage の OpenManage ページ、または Dell TechCenter にある次の製品ページを参照してください。

- Systems Management 製品の一般的な情報については、delltechcenter.com/systems-management を参照してください。
- Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) ページについては、delltechcenter.com/idrac を参照してください。
- Lifecycle Controller (LC) ページについては、delltechcenter.com/lc を参照してください。
- OpenManage Essentials (OME) ページについては、delltechcenter.com/ome を参照してください。
- OpenManage Mobile (OMM) ページについては、delltechcenter.com/omm を参照してください。
- VMware vCenter 向け OpenManage Integration (OMIVV) については、delltechcenter.com/omivv を参照してください。
- Dell EMC Repository Manager (DRM) ページについては、delltechcenter.com/repositorymanager を参照してください。
- Chassis Management Controller (CMC) ページについては、delltechcenter.com/cmc を参照してください。
- パートナーコンソール向け OpenManage Connection ページについては、en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/4105.dell-openmanage-connections-for-partner-panels を参照してください。
- OpenManage Power Center ページについては、en.community.dell.com/techcenter/power-cooling/w/wiki/3534.dell-openmanage-power-center を参照してください。
- OpenManage Server Administrator ページについては、delltechcenter.com/omsa を参照してください。
- iDRAC サービスモジュール (iSM) ページについては、en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/11434.idrac-service-module を参照してください。

システム管理製品概要

本項は、Dell Systems Management スイートの製品概要について記載しています。

Dell ハードウェア管理ツール

Lifecycle Controller 搭載 Integrated Dell Remote Access Controller

Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) は、サーバー管理者の生産性を強化し、システム全体の可用性を向上させるよう設計されています。iDRAC はサーバーの問題について管理者に警告し、リモートサーバー管理を可能にして、管理者がサーバーのある場所に物理的に移動する必要性を減らします。

Lifecycle Controller 搭載の iDRAC を使用すると、管理者は 1 対 1 または 1 対多方式のエージェントを使用することなく、あらゆる場所から Dell EMC システムの導入、アップデート、監視、および管理を実行できます。このアウトオブバンド管理を使用すると、オペレーティングシステムがインストールされているかどうかにかかわらず、Dell や適切なサードパーティのコンソールから、PowerEdge サーバー上にある Lifecycle Controller 搭載の iDRAC に直接アップデートを送信できるようになります。

iDRAC は、ファームウェアのアップデート、バックアップおよび復元、ライフサイクルログ、ハードウェアインベントリのエクスポートなどの Lifecycle Controller の機能を共有します。詳細に関しては、Dell.com/idracmanuals にある Lifecycle Controller 搭載の iDRAC のマニュアルを参照してください。

サーバー用 Chassis Management Controller

Chassis Management Controller は、組み込み型のシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアのソリューションであり、Web インタフェースまたはコマンドラインインタフェースを使用して、複数のサーバー、IO モジュール、および共有の電力や冷却装置を管理します。

CMC は、Lifecycle Controller テクノロジー搭載の iDRAC を活用して、1 対多の操作での BIOS またはコンポーネントのファームウェアのアップデート、および BIOS の設定を行います。

CMC は次のシャーシで利用できます。

- PowerEdge M1000e - このシャーシは、デル初のブレードサーバーソリューションです。このシャーシは、ブレードを用いたサーバーソリューションの導入を選択した企業に対して、インフラストラクチャ (業界最高レベルの電源と冷却、ネットワーク、およびブレードの容易な管理) を提供します。1 つの Chassis Management Controller インタフェースから複数シャーシを管理できる能力があり、最大 9 台のシャーシ、288 台のサーバー、54 個の電源装置、81 個のファンを追加ケーブルなしで管理および監視することができます。シャーシには、冗長性のある 2 つの CMC モジュール用のスロットが装備されていて、一方の Chassis Management Controller モジュールが機能しなくなっても、管理者はシャーシに接続できます。
- PowerEdge VRTX - このシャーシは、サーバー、ストレージ、ネットワークをコンパクトなパッケージにまとめた画期的なプラットフォームであり、管理が容易で、リモートやオフィスでの利用に最適化されています。主な機能の 1 つに、複数のサーバーノードにわたる共有ストレージとオンボード RAID コントローラがあります。このシャーシには、最大 4 つのサーバーノード、最大 48 TB の内蔵共有ストレージ、およびネットワークスイッチングを収納できます。PowerEdge VRTX は、他のブレードサーバーソリューションでは得られない、PCIe スロットを使用できる機能を持っています。PowerEdge VRTX では、ブレードサーバーの密度とラックサーバー I/O オプションの柔軟性を組み合わせることで、コスト効率の高い PCIe カードを使用しながら、共有シャーシ管理を通じた容易な管理が提供されます。
- PowerEdge FX2/FX2s - FX2 エンクロージャは、サーバーとストレージによる電源、冷却、管理、およびネットワークの共有を可能にします。これには、冗長電源装置ユニット (1,100 W、1,600 W、および 2,000 W) と 8 個の冷却ファンが搭載されています。柔軟性に優れたコンパクトな設計の FX2 シャーシでは、必要な時と場所に応じてリソースをシンプルかつ効率よくインフラストラクチャに追加できるため、需要と予算のニーズに合わせて投

資レベルを決定できます。また、FX2 エンクロージャは I/O モジュールを複数の I/O アグリゲータに提供することで、ケーブル配線の簡素化、サーバー内の東西トラフィックの向上、および LAN/SAN 統合の有効化を実現しながら、コストと複雑さを低減します。

CMC の詳細に関しては、www.dell.com/cmcmmanuals または delltechcenter.com/CMC を参照してください。

iDRAC サービスモジュール

このモジュールは、オペレーティングシステム (OS) からの監視および設定情報によって iDRAC を補完します。また、OS から iSM インタフェースの制限されたバージョンにアクセスすることもできます。iDRAC インタフェースで iSM の機能を有効または無効にして、サーバーのオペレーティングシステムで消費される CPU とメモリを制御できます。

iDRAC サービスモジュールは、次の機能を備えています。

- オペレーティングシステム (OS) 情報の表示。
- Lifecycle Controller ログのオペレーティングシステムログへの複製。
- 自動システムリカバリの実行。
- Windows Management Instrumentation (WMI) 情報の入力。
- SupportAssist Collection との統合。
- NVMe クラス PCIe SSD での削除の準備オプションの使用。
- ホスト IP を使用した iDRAC インタフェースへのアクセス。
- リモート iDRAC を使用した、第 13 世代 PowerEdge サーバーのハードリセット。
- ホストオペレーティングシステムからの iDRAC MIB 互換 SNMP トラップへのアクセス。

詳細については、dell.com/esmmanuals で入手できる『*iDRAC User's Guide*』(*iDRAC ユーザーズガイド*) を参照して下さい。

Dell Remote Access Controller Administration (RACADM) CLI

RACADM コマンドラインユーティリティは、PowerEdge サーバーのインベントリ、設定、アップデート、および正常性ステータスのチェックを実行するためのスクリプト可能なインタフェースを提供します。RACADM は以下の複数のモードで動作します。

- ローカル - 管理下サーバーのオペレーティングシステムからの RACADM コマンドの実行をサポートします。
- SSH または Telnet - ファームウェア RACADM と呼ばれ、SSH または Telnet を使用して iDRAC にログインすることによってアクセスできます。
- リモート - ラップトップまたはデスクトップなどのリモート管理ステーションからの RACADM コマンドの実行をサポートします。

RACADM は、Lifecycle Controller 搭載の iDRAC、および M1000e、VRTX、FX2 モジュラーシステムのシャーシ管理コントローラでサポートされます。ローカルとリモートの RACADM は、Windows Server、Windows クライアント、および Red Hat、SUSE、Ubuntu の各 Linux でサポートされます。

詳細に関しては、『*RACADM Command Line Reference Guide for iDRAC and CMC*』(*iDRAC および CMC 向け RACADM Command Line リファレンスガイド*) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります) 。

Lifecycle Controller 搭載の iDRAC の組み込み型管理 API

Lifecycle Controller 搭載の iDRAC は、PowerEdge サーバーのスケラブルな自動管理を可能にする、標準ベースのアプリケーションプログラミングインタフェース (API) を提供します。標準のシステム管理 API は、IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) や DMTF (Distributed Management Task Force) などの組織によって開発されたものです。これらの API は、管理機能 (検出、インベントリ、正常性ステータスのチェック、設定、アップデート、電源管理など) を自動化するために、商用のシステム管理製品と、IT スタッフによって開発されたカスタムプログラムやスクリプトで広く使用されています。Lifecycle Controller 搭載の iDRAC によってサポートされる API には、以下のものがあります。

- **Redfish** : 2015 年、DMTF のスケラブルプラットフォーム管理フォーラムが Redfish を公開しました。これは、最新のシンプルかつセキュアな方法でスケラブルプラットフォームのハードウェアを管理したい IT 管理者のニーズを満たすように設計された、業界標準のオープン仕様およびスキーマで

す。Dell は Redfish 標準への主要な貢献者であり、SPMF の共同議長として活動し、Redfish のメリットを促進し、業界をリードするシステム管理ソリューション内でこれらのメリットを提供するよう尽力しています。Redfish は、ハイパーメディア RESTful インタフェース内のデータモデル表現を使用した、次世代の管理標準です。このデータモデルは、標準のマシンが読み取れるスキーマによって定義されており、JSON で表現したメッセージのペイロードと OData v4 プロトコルが用いられます。

- **WSMan** : 2008 年に DMTF によって最初に公開された WSMAN (Web Services For Management) API は、Lifecycle Controller 搭載の iDRAC によって提供される最も成熟した堅牢な API です。WSMan は、共通情報モデルを用いてモデル化されたデータと共にシンプルオブジェクトアクセスプロトコル (SOAP) を使用します。WSMan は、管理アプリケーションと管理下リソースとの間に相互運用性を提供するほか、Web サービス仕様と使用要件のコアセットを識別して、すべてのシステム管理の中心となる一般的な操作セットを公開します。
- **IPMI** : Intelligent Platform Management Interface (IPMI) は、LAN およびシリアルインタフェースの両方で動作可能な、メッセージベースのハードウェアレベルのインタフェース仕様です。IPMI は、サーバーのベンダー、システム管理ソリューション、およびオープンソースソフトウェアによって幅広くサポートされています。
- **SNMP** : Simple Network Management Protocol (SNMP) は、ネットワークデバイスの管理の標準化に貢献しています。SNMP によって、ネットワークスイッチとルーターの監視用に作成された商用の管理コンソールで、x86 サーバーも監視できるようになります。SNMP は主にシステムの問題を管理者にアラートするイベントメッセージの配信に使用されますが、サーバーの検出、インベントリ作成、設定にも使用できます。

システム管理タスクの自動化と API 統合の簡素化を支援するために、WSMan インタフェースを活用する PowerShell と Python のライブラリや、スクリプトの例を用意しました。Dell TechCenter には LC 搭載の iDRAC 用のページがあり、組み込み型管理 API の使い方を詳しく示した技術的なホワイトペーパーのライブラリが掲載されています。詳細に関しては、delltechcenter.com/iDRAC と delltechcenter.com/LC を参照してください。

Dell コンソール

OpenManage Essentials

OpenManage Essentials は、Dell HW インフラストラクチャ (サーバー、ストレージ、ネットワーク) の監視や、PowerEdge サーバーのライフサイクル管理に用いられる 1 対多の管理コンソールです。Windows、Linux、VMware、および Hyper-V の各環境をサポートします。OME はシンプルで使いやすいインタフェースを提供し、システム管理者は Dell システムのアップタイムと正常性を最大限に高められます。以下を行うことができます。

- PowerEdge サーバー、EqualLogic または MD シリーズストレージ、PowerConnect と Force 10 スイッチの正常性ステータスとイベントを監視します。
- PowerEdge サーバー、ブレードシステム、および内部ストレージアレイを対象としたハードウェアレベルの制御と管理を提供します。
- iDRAC、CMC、EQL グループマネージャなどの要素管理インタフェースにリンク、起動します。
- 以下の Dell ソリューションを統合しています。
 - Dell Repository Manager : OpenManage Essentials からの使用が可能な、カスタマイズされたサーバーアップデートベースラインを構築します。
 - OpenManage Power Center : サーバーの電力消費を最適化します。
 - SupportAssist : 可用性を最適化し、手動による作業を削減するために、ハードウェア障害の自動通知を Dell のテクニカルサポートに安全に送信して、インテリジェントな分析と診断をできるようにします。このソリューションは、Dell ProSupport および ProSupport Plus の一部として追加費用なしで利用できます。
- サードパーティー統合のための REST インタフェース API のサポートを提供します。
- サーバー構成の管理 : iDRAC Enterprise ライセンスまたは iDRAC Express ライセンスを持つ Dell の第 14 世代 PowerEdge サーバーで利用できる有料のライセンスです。次のような特徴があります。
 - PowerEdge ベアメタルサーバーにおける、テンプレートを使用したサーバーまたはシャーシの構成、およびオペレーティングシステムの導入。
 - サーバー稼働中に、顧客定義のベースライン構成から、サーバーやシャーシの問題を自動的に検出して通知。
 - iDRAC を使用した、ネットワーク経由でマウントされた ISO からのシステムの起動。
 - M1000e シャーシ内の FN-IOM および M-IOA 設定の複製。
 - FN-IOM および M-IOA に対する VLAN 管理のサポート。

詳細に関しては、delltechcenter.com/OME を参照してください。

OpenManage Mobile

OpenManage Mobile (OMM) は、サーバー上またはリモートから、PowerEdge サーバーを簡単に効率よくセキュアに監視および管理できるようにするソフトウェアアプリケーションです。OpenManage Mobile により、IT 管理者は、使用する場所や時間を問わず、Android または iOS モバイルデバイスを使用して、複数のデータセンターの監視タスクや修正タスクをセキュアに実行できます。OpenManage Mobile アプリケーションは、Apple Store と Google Play ストアの両方から無償のソフトウェアダウンロードとして入手できます。

また、OMM では、OpenManage Essentials コンソールを通じて、またはサーバーの iDRAC に直接アクセスして、PowerEdge サーバーの監視と管理を実行できます。

OpenManage Essentials コンソールにはセキュアな IP ネットワーク上の OpenManage Mobile 経由でアクセスできます。これにより、OpenManage Essentials によって管理されるすべてのデバイス (Dell EMC サーバー、ストレージ、ネットワークング、ファイアウォール、サポートされているサードパーティ製デバイスなど) の監視が可能になります。

リモートにいる場合は、セキュアな IP ネットワークを介して iDRAC にアクセスできます。サーバー上にいる場合は、NFC 対応の Android モバイルデバイスで PowerEdge の「Quick Sync」ベゼルをタップして iDRAC に直接アクセスし、IP アドレスの割り当て、サーバーの資格情報の変更、起動順序の変更などの基本的なベアメタル設定タスクを実行できます。

OpenManage Mobile の主な機能は次のとおりです (OpenManage Essentials コンソールを介して接続されている場合)。

- 1つのモバイルデバイスから、OME がインストールされている複数のサーバーに接続します。
- iDRAC インタフェース経由で、複数のサーバーに個別に接続します。
- 重要アラート通知を、OpenManage Essentials 管理コンソールでの受け取りと同時に、モバイルデバイスでも受け取ります。
- モバイルデバイスからアラートを承認、転送、および削除します。
- 個々のシステムのデバイス詳細、ファームウェアインベントリ、およびイベントログを参照します。
- モバイルアプリケーションから、電源オン、パワーサイクル、再起動、およびシャットダウンなどのいくつかのサーバー管理機能を実行します。

OpenManage Mobile の主な機能は次のとおりです (iDRAC を介して接続されている場合)。

- 第 12、13、14 世代の任意のサーバーに、リモートから接続します。
- 第 14 世代のラックサーバーまたはタワーサーバーに、Quick Sync 2 モジュールを介してアクセスします。
- R730、R730XD、R630 には、Quick Sync ベゼルの介してアクセスします。
- IP アドレスの割り当て、資格情報の変更、ベアメタル設定用の一般的な BIOS 属性の更新を行います。
- 1つのサーバーを手動で設定するか、テンプレートを使用して複数のサーバーを同時に設定します。
- サーバーの詳細、正常性ステータス、ハードウェアとファームウェアのインベントリ、ネットワークの詳細、システムイベントまたは LC ログを参照します。この情報を他の IT 管理者と簡単に共有できます。
- SupportAssist レポート、前回のクラッシュ画面とビデオ (第 14 世代 PowerEdge サーバー) にアクセスします。
- 仮想コンソールにアクセスします (そして、クラッシュカードの必要性を減らします)。
- 任意の場所から、サーバーの電源投入、シャットダウン、再起動を行います。
- 任意の RACADM コマンドを実行します。

OpenManage Power Center

OpenManage Power Center は、Dell EMC サーバー、電力分配装置 (PDU)、および無停電電源装置 (UPS) から電力使用と温度の情報を読み取ることができる 1 対多のアプリケーションです。この情報を、ラックレベル、列レベル、ルームレベルの各ビューに集約できます。また、iDRAC Enterprise ライセンスを持つサーバーでは、消費電力量を制限または調整することができます。電力の制限は、停電やデータセンターの冷却装置障害などの外部要因で電力消費量を削減する場合に必要となることがあります。電力の制限を利用して、ラックに供給される電力に合わせてラック内のサーバー数を安全に増やすこともできます。

詳細に関しては、『OpenManage Power Center User's Guide』(OpenManage Power Center ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/openmanagemanuals にあります)。

Dell EMC アップデートユーティリティ

次の表は、アップデートユーティリティとサポートされるオペレーティングシステムのリストです。

表 1. Dell EMC アップデートユーティリティ

製品	Windows	Linux
Dell Repository Manager	有	-
① メモ: Dell EMC Repository Manager は、Windows または Linux ベースのアップデートツールを作成することができ、Windows 仮想マシン上で実行可能です。		
Dell Update Packages	有	有
Dell Server Update Utility	有	有
Dell Linux リポジトリ	-	有

Dell EMC Repository Manager

Dell EMC Repository Manager (DRM) は、次のことを行う際に役立つアプリケーションです。

- データセンター内のシステムに関連するアップデートを識別する
- アップデートが利用可能になったことを把握して通知する
- アップデートをさまざまな導入形式にパッケージ化する

DRM はベースラインリポジトリの作成を自動化するために、iDRAC/LC、OpenManage Essentials、Chassis Management Controller、VMware vCenter 向け OpenManage Integration、および Microsoft System Center 向け OpenManage Integration (OMIMSSC) との高度な統合機能を提供します。また、DRM は、導入に使用できるカスタムカタログにもアップデートをパッケージ化します。

Dell EMC Repository Manager は次の導入ツールを作成できます。

- カスタムカタログ
- 軽量導入パック
- 起動可能な Linux ISO
- カスタムサーバーアップデートユーティリティ (SUU)

詳細に関しては、『Dell EMC Repository Manager User's Guide』(Dell EMC Repository Manager ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

Dell Update Packages

Dell Update Packages (DUP) は、Microsoft Windows または Linux によってサポートされる自己完結型の実行可能ファイルで、サーバー上のコンポーネントやアプリケーション (OMSA、iSM、DSET など) をアップデートします。

DUP は GUI または CLI モードで実行できます。

詳細に関しては、『Dell EMC Update Packages User's Guide』(Dell EMC Update Packages ユーザーズガイド) を参照してください (www.delltechcenter.com/DSU にあります)。

Dell EMC Server Update Utility

Dell EMC Server Update Utility (SUU) は、アップデート、インベントリコレクタ、およびアップデートアプリケーションの集まりを含むアプリケーションです。ターゲットシステムで SUU を実行すると、SUU はどのアップデートが適切かを判断し、該当するアップデートを適用します。

SUU は www.dell.com/support からダウンロードできます。または、Dell EMC Repository Manager (DRM) を使用して、カスタム SUU を作成できます。www.dell.com/support にある SUU には、現在サポートされているすべての PowerEdge プラットフォーム用のすべてのアップデートが含まれています。DRM を使用すると、お使いのデータセンター内のシステムのアップデートだけを含むカスタム SUU を作成できます。

詳細に関しては、『*Dell EMC Update Utility User's Guide*』(Dell EMC Update Utility ユーザーズガイド) を参照してください (www.dell.com/support にあります)。

Dell EMC System Update

Dell EMC System Update (DSU) は CLI に最適化されたツールで、最新の BIOS、ファームウェア、ソフトウェアなどによって PowerEdge システムを最新の状態に保ちます。DSU は、サーバープラットフォーム用の BIOS とファームウェアアップデートを保持しています。

詳細に関しては、<http://en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/12233.dell-emc-system-update-dsu> を参照してください。

サードパーティコンソールとの統合

Dell プラグインは、次のとおりです。

- Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Management Pack Suite
- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Deployment Pack
- System Center Virtual Machine Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager (Hyper-V) 向け Dell EMC PRO Management Pack
- OpenManage Integration for VMware vCenter
- BMC Software

Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Server Management Pack Suite

Dell EMC Server Management Pack はインバンドとアウトオブバンド (エージェントフリー) のオプションの両方を提供します。このオプションにより、System Center Operations Manager は、定義されたネットワークセグメントで以下のシステムのステータスを検出および監視し、正確に表すことができます。

- PowerEdge サーバー
- 統合型プラットフォーム
- iDRAC
- CMC

詳細に関しては、『*Microsoft System Center Operations Manager Server Management Pack User's Guide*』(Microsoft System Center Operations Manager Server Management Pack ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/manuals) にあります。

Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration

Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration は、エージェントフリーでオペレーティングシステムに依存しないハイパーバイザー設定、BIOS の導入、および PowerEdge サーバーのファームウェアアップデートを提供します。自動化プロセスは、ベアメタル状態からサーバーを設定するとき、およびマルチベンダーのオペレーティングシステムやハイパーバイザー環境内でリモートから 1 対多のオペレーティングシステム導入を準備するときの手順、時間、コストを削減します。

詳細に関しては、『*Lifecycle Controller Integration for Microsoft System Center Configuration Manager User's Guide*』（Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration ユーザーズガイド）を参照してください（dell.com/manuals にあります）。

Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Server Deployment Pack

Dell EMC Server Deployment Pack は、OpenManage Deployment Toolkit (DTK) および PXE ベースの OS 導入を使用して、ネットワーク全体の PowerEdge サーバーにおける各種 Microsoft オペレーティングシステムのベアメタル設定と導入を自動化します。

詳細に関しては、『*Dell Deployment Toolkit User's Guide*』（Dell Deployment Toolkit ユーザーズガイド）を参照してください（dell.com/manuals にあります）。

System Center Virtual Machine Manager 向け Dell Lifecycle Controller Integration

Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell Lifecycle Controller Integration (DLCI) は、ハードウェア設定と OS 導入の自動化および合理化に役立ちます。

OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) を使用することの利点は、以下のとおりです。

- 1 対多数の OS 展開に必要な時間と作業量が削減されます。
- iDRAC/LC を使用し、System Center Virtual Machine Manager コンソールを通じて、エージェントフリーかつアウトオブバンドのハードウェア設定、パッチ適用、導入が可能です。

OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) を使用すれば、以下のことを実行できます。

- ライセンスキー適用のための DCLM (Dell Connections License Manager) を構成せずに製品をインストール。コンプライアンスの証明としてライセンスを購入。
- エクスペリエンスの合理化と機能強化のために Update Center を使用して、1 つのウィンドウ内で多段階のワークフローを実現。
- 検出段階でのクラスタ、シャーシ、ホスト、未割り当てのサーバーグループに基づいて、ラックとモジュラーサーバーを仮想グループとして自動的にグループ化。
- SCVMM ホストを OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) アプライアンスと同期することでホストを管理。
- 統合化された Dell Remote Access Controller (iDRAC)、Chassis Management Controller (CMC)、および複数のワークフローに使用されているプロキシーサーバーの資格情報の提供。
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager へのアクセス。
- 簡略化された実装および SCVMM での初期構成のための Virtual Appliance (ソフトウェアモデル) としてのインストール。
- PowerEdge サーバーコンプライアンスをチェックして、必要なファームウェアバージョンがインストールされていることを確認。
- ベアメタルサーバーに LC での iDRAC を有効にするための自動検出およびハンドシェイクの実行。これは、OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) アプライアンスを通じた SCVMM コンソールの特定に役立ちます。

- LC ネットワークで iDRAC 用の静的 IP を使用しながら、未割り当ての PowerEdge サーバーを手動で検出。
- IT 管理者のデータセンターで展開する適切なサーバーの選択に役立つ、検出されたサーバーの主なインベントリの詳細の閲覧。
- IT 管理者が定義する標準に基づいたゴールデン構成とも呼ばれる理想的なサーバー構成を準備し、この構成を仮想環境への展開を目的とするサーバーに迅速かつ一貫的に複製することを可能にします。
- IT 管理者が、反復的な管理タスクおよび時間消費を削減するためにポリシーベースおよびプロファイルベースの構成テンプレートを開発および管理することに役立ちます。
- 次のオプションを使用した OS およびハイパーバイザーの展開：
 - OS 展開のためのサポートされているすべてのオペレーティングシステムのドライバパックを含む LC での iDRAC。
 - Dell Deployment Toolkit (DTK) から任意的にダウンロード可能な OS ドライバ付きのカスタマイズされた Microsoft Windows Pre-installation Environment (WinPE) のイメージの準備。
 - LC ドライバパックの存在に関係なく、指定されたゴールデン構成に基づいたハイパーバイザーの展開の複製、および BIOS、RAID、およびブート順序の設定の複製。
- サーバーのオペレーティングシステムのリモート的なインストール。
- iDRAC および LC のユーザーインターフェースの実行によるインベントリの情報の閲覧およびトラブルシューティングタスクの実行。
- DLCI アプライアンス内で実行されるジョブおよびタスクのデータログの閲覧。
- iDRAC/LC の認証およびアクセスのための Active Directory の資格情報の使用。

詳細に関しては、『*Lifecycle Controller Integration for Microsoft System Center Virtual Machine Manager User's Guide*』(Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Lifecycle Controller Integration ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC Server PRO System Center Management Pack

Dell EMC Server PRO Management Pack は、温度、メモリ、電源装置に関する PowerEdge サーバーの情報を Microsoft System Center Virtual Machine Manager (SCVMM) および Operations Manager (SCOM) と統合して、Microsoft Hyper-V での仮想ワークロードをホストするサーバーを効率的に管理します。システムが侵害された場合は是正処置を迅速に実装できます。

詳細に関しては、『*Dell EMC Server PRO Management Pack for Microsoft System Center Virtual Machine Manager User's Guide*』(Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC Server PRO Management Pack ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/manuals にあります)。

OpenManage Integration for VMware vCenter

OpenManage Integration for VMware vCenter を使用すると、PowerEdge サーバーのハードウェアとファームウェアの監視、プロビジョニング、および管理を行うことができます。これらのタスクは、VMware vCenter コンソールから直接アクセス可能な専用の Dell メニューで実行できます。OMIVV では、vCenter と同じロールベースのアクセスコントロールモデルを使用して、ハードウェア環境の細かい制御とレポート作成も可能です。vRealize Operations Manager 用 OpenManage Management Pack は OMIVV v4.0 以降で使用できます。これはハードウェアの正常性チェックと vRealize Operations のアラート通知に役立ちます。また、サーバー環境のダッシュボードとレポート作成も含まれます。

① メモ: Dell EMC Repository Manager は、OpenManage Integration for VMware vCenter と統合されています。Dell EMC Repository Manager は高度な機能を提供し、新しいアップデートの検出と展開を簡素化します。

仮想化環境内で、Dell のハードウェアに関して次のような管理と監視を行えます。

- サーバーおよびシャーシの環境のアラートおよび監視
- サーバーおよびシャーシの監視およびレポート作成
- サーバー上のファームウェアの更新
- 拡張オプションの展開

詳細に関しては、delltechcenter.com/omivv を参照してください。

BMC Software

Dell は BMC Software と共に、サーバー、ストレージ、ネットワーク管理機能を、BMC Software のプロセスおよびデータセンター自動化製品と統合しました。Dell と BMC Software のパートナーシップは、Dell と BMC Software ベースの IT インフラストラクチャおよびサービスによって最高水準のデータセンターとビジネスサービス管理機能を提供することに貢献しています。Dell 製品と BMC Software 製品の統合は、Dell 自体の IT 部門で注目されており、BMC Software が Dell の IT 自動化の主要プロセスを支援し、BMC Software の複数のソリューションを展開することによって応答性を向上させました。

詳細に関しては、http://i.dell.com/sites/doccontent/shared-content/data-sheets/en/Documents/The_Combined_Power_of_BMC_and_Dell.pdf の『*The combined power of BMC and Dell*』(BMC と Dell の統合によるパワー) を参照してください。

サードパーティシステム管理コンソールとの接続

以下の表に、接続製品とそれをサポートしている管理ステーションのオペレーティングシステムを示します。

表 2. サードパーティコンソールとの接続

Vendor (ベンダー)	製品	サードパーティコンソール向け OpenManage Connection	Windows	Linux	ESXi
Hewlett Packard Enterprise (HPE)	Windows の Operations Manager (OM)	HPE Operations Manager for Windows 向け OpenManage Smart Plug-in (SPI) ① メモ: Smart Plug-in で使用できるライセンスおよび ライセンス可能機能の管理には、Dell Connections License Manager を使用します。	有	-	有
IBM	Tivoli Netcool / OMNIbus	IBM Tivoli Netcool/OMNIbus (ITNO) 向け OpenManage Connection	有	有	有
	Tivoli Network Manager IP Edition	IBM Tivoli Network Manager(ITNM)IP Edition 向け OpenManage Connection ① メモ: ITNM IP Edition 向け OpenManage Connection におけるライセンス機能とライセンス取得可能な機能の管理には、Dell Connections License Manager を使用します。	有	有	有
Nagios	Nagios-Core	Nagios Core 向け OpenManage Plug-in	-	有	有
	Nagios-XI	Nagios XI 向け OpenManage Plug-in	-	有	有
Oracle	Enterprise Manager	Oracle Enterprise Manager (OEM) 向け OpenManage Plug-in	有	有	有
CA のテクノロジー	ネットワークとシステムの管理 (NSM)	CA NSM 向け OpenManage Connection	有	-	-

HPE Operations Manager for Windows 向け Dell Smart Plug-in

HP Operations Manager 向け Dell Smart Plug-in (SPI) は、HP Operations Manager によって管理されているデータセンター環境における以下の Dell デバイスの検出、分類、監視用に、エージェントフリー (アウトオブバンド) のオプションとエージェントベース (インバンド) のオプションの両方を提供します。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell モジュラーインフラストラクチャ
- Dell ストレージアレイ
- Dell Networking デバイス
- Dell ワークステーション

また、HPEOM コンソール内から、1 対 1 の Dell デバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) や 1 対多の Dell ツール (OpenManage Essentials など) を起動して、設定、トラブルシューティング、他のシステム管理アクティビティを Dell デバイス上で実行できます。

詳細に関しては、『*Dell Smart Plug-in For HP Operations Manager For Microsoft Windows User's Guide*』(HP Operations Manager for Windows 向け Dell Smart Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals) にあります。

IBM Tivoli Netcool OMNIbus 向け OpenManage Connection

IBM Tivoli Netcool/OMNIbus 向け OpenManage Connection は、PowerEdge サーバー、iDRAC、モジュラーインフラストラクチャ、ワークステーション、ストレージアレイ、およびネットワークングデバイスを対象とした、エージェントフリー (アウトオブバンド) の監視を提供します。これには、IBM Tivoli Netcool/OMNIbus コンソール内からのイベントまたはアラートの自己相関が含まれます。また、Netcool/OMNIbus コンソール内からの 1 対 1 のデバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) の起動や、1 対多の Dell ツール (OpenManage Essentials など) の起動をサポートします。これは、Dell デバイスに関する設定、トラブルシューティング、およびその他のシステム管理アクティビティを実行する際に役立ちます。

詳細に関しては、『*OpenManage Connection for IBM Tivoli Netcool/OMNIbus User's Guide*』(OpenManage Connection for IBM Tivoli Netcool/OMNIbus ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals) にあります。

IBM Tivoli Network Manager IP Edition 向け OpenManage Connection

IBM Tivoli Network Manager (ITNM) IP Edition 向け OpenManage Connection は、データセンター環境内でのシステムの検出、分類、監視を目的とした、エージェントフリー (アウトオブバンド) のオプションとエージェントベース (インバンド) のオプションの両方を提供します。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell モジュラーインフラストラクチャ
- Dell ストレージアレイ
- Dell Networking

IBM Tivoli Netcool/OMNIbus 向け OpenManage Connection と共に、より迅速な障害検出とソリューションのためのイベント監視と自動相関も提供できます。また、ITNM コンソール内から 1 対 1 のデバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) や 1 対多の Dell ツール (OpenManage Essentials など) を起動して、設定、トラブルシューティング、他のシステム管理アクティビティを Dell デバイス上で実行できます。

詳細に関しては、『*OpenManage Connection for IBM Tivoli Network Manager IP Edition User's Guide*』(IBM Tivoli Network Manager IP Edition 向け OpenManage Connection) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

Nagios Core 向け OpenManage Plug-in

Nagios Core 向け OpenManage Plug-in は、Nagios Core によって管理されているデータセンター環境内の次の Dell デバイスに対し、エージェントフリー（アウトオブバンド）の方式を使用してインベントリ検出と監視を行います。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell モジュラーインフラストラクチャ
- Dell ストレージアレイ

このプラグインを使用すると、Dell デバイスについて、ハードウェアレベルで包括的に可視化できると共に正常性の監視に関する情報を得られます。これには、迅速な障害検出と解決に向けて、全体の正常性監視とコンポーネントレベルの正常性監視の両方が含まれます。

詳細に関しては、『*OpenManage Plug-in for Nagios Core User's Guide*』(Nagios Core 向け OpenManage Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

Nagios XI 向け OpenManage Plug-in

Nagios XI 向け OpenManage Plug-in は、Nagios XI によって管理されているデータセンター環境内の次の Dell デバイスに対し、エージェントフリー（アウトオブバンド）の方式を使用してインベントリ検出と監視を行います。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell モジュラーインフラストラクチャ
- Dell ストレージアレイ

このプラグインを使用すると、Dell デバイスについて、ハードウェアレベルで包括的に可視化できると共に正常性の監視に関する情報を得られます。これには、迅速な障害検出と解決に向けて、全体の正常性監視とコンポーネントレベルの正常性監視の両方が含まれます。

詳細に関しては、『*OpenManage Plug-in for Nagios XI User's Guide*』(Nagios XI 向け OpenManage Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

Oracle Enterprise Manager 用 OpenManage Plug-in

Oracle Enterprise Manager (OEM) 用 OpenManage Plug-in により、OpenManage Essentials (OME) を使用してデータセンターを管理しているお客様は、Enterprise Manager と統合できるようになります。OME は、Enterprise Manager コンソール内からインベントリを検出して、以下の Dell デバイスを直接監視するのに役立ちます。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell モジュラーインフラストラクチャ
- Dell ストレージアレイ
- Dell Networking

また、基盤となる Dell インフラストラクチャに Oracle データベースのワークロードを自動および手動でマッピングする機能も提供します。さらに、Enterprise Manager コンソール内から、1 対 1 のデバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) や 1 対多の Dell ツール (OpenManage Essentials など) を起動して、設定、トラブルシューティング、他のシステム管理アクティビティを Dell デバイス上で実行できます。

詳細に関しては、『*OpenManage Plug-in for Oracle Enterprise Manager User's Guide*』(Oracle Enterprise Manager 用 OpenManage Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

CA Network および Systems Management 向け OpenManage Connection

CA Network および Systems Management (NSM) 向け OpenManage Connection は、PowerEdge サーバーと PowerVault ストレージレイの統合監視機能を提供します。これは、CA NSM コンソール内からの正常性とアラートのリアルタイム監視に役立ちます。

詳細に関しては、『*OpenManage Connection for CA NSM User's Guide*』(CA NSM 向け OpenManage Connection ユーザーズガイド) を参照してください (support.dell.com/manuals にあります)。

CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management (ネイティブ統合)

Dell は CA Technologies とパートナー契約を結び、CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management (UIM) を使用した Dell EMC サーバーとネットワークスイッチのネイティブな監視を実現しました。

CA Spectrum は PowerEdge サーバーとネットワークスイッチの監視をサポートしているのに対して、CA UIM (旧称 CA Nimsoft Monitor) は PowerEdge サーバーの監視をサポートしています。Dell と CA Technologies とのパートナーシップは、最高レベルのデータセンターおよびビジネスサービス管理機能を両社共同のお客様に提供し、TCO (総所有コスト) の最適化に貢献しています。

詳細に関しては、delltechcenter.com で利用できる <http://en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/4105.dell-openmanage-connections-for-partner-panels> を参照してください。

レガシー - Dell ハードウェア管理ツール

トピック :

- [OpenManage Server Administrator](#)
- [Baseboard Management Controller Management Utilities](#)
- [OpenManage Client Instrumentation](#)
- [Dell Remote Access Configuration Tool](#)
- [OpenManage Deployment Toolkit \(廃止 \)](#)
- [Dell IPMI ツール](#)

OpenManage Server Administrator

OpenManage Server Administrator は、ローカルサーバーとリモートサーバーの両方、およびそのストレージコントローラと Direct Attached Storage (DAS) を対象とした包括的な 1 対 1 のシステム管理ソリューションを提供します。次のインタフェースを介して通信が可能です - GUI、WMI、SNMP および CLIVIEW システムの設定、正常性、パフォーマンス。Server Administrator は、次の目的で使用できます。

- システムの設定、正常性、インベントリ、およびシステムの資産情報を表示し、また、OMSA GUI コンソールからリモートにサーバーをシャットダウンする機能を提供する
- オプション ROM ユーティリティを使用せずに、すべてのサポートされている RAID と非 RAID コントローラに対して監視および設定機能を実行します。

詳細に関しては、『*OpenManage Server Administrator Storage Management User's Guide*』(OpenManage Server Administrator Storage Management ユーザーズマニュアル) を参照してください (dell.com/openmanagemanuals)。

Baseboard Management Controller Management Utilities

Baseboard Management は、システム基板上のさまざまなセンサーと通信してシステムの重大なイベントを監視し、特定のパラメータが事前設定されたしきい値を超えたときに、アラートを送信してイベントをログに記録します。Baseboard Management Controller は、業界標準の Intelligent Platform Management Interface (IPMI) 仕様をサポートしており、リモートからのシステムの設定、監視、リカバリを実行できます。

詳細については、sdell.com/esmmanuals にある『*Dell Baseboard Management Controller Management Utilities User's Guide*』(Dell Baseboard Management Controller Management Utilities ユーザーズガイド) を参照してください。

OpenManage Client Instrumentation

Client Instrumentation とは、クライアントシステムのリモート管理を可能にするソフトウェアアプリケーションのことです。OpenManage Client Instrumentation (OMCi) ソフトウェアによって、リモート管理アプリケーションプログラムは、Dell Enterprise Client システムの情報へのアクセス、ステータスの監視、システム状態の変更 (リモートからのシステムのシャットダウンなど) を行うことができます。OMCi は標準的なインタフェースを介して主要なシステムパラメータを使用するため、システム管理者は、導入済みの Dell Enterprise Client システムにおけるインベントリの管理、システム正常性の監視、情報の収集などを実行できます。

詳細に関しては、『*OpenManage Client Instrumentation User's Guide*』(OpenManage Client Instrumentation ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/OMConnectionsClient にあります)。

Dell Remote Access Configuration Tool

Dell Remote Access Configuration Tool は、1つのコンソールから iDRAC を検出および設定する 1 対多のアプリケーションです。以下を行うことができます。

- ネットワーク上で iDRAC IP アドレスを検出またはインポートします。
- 選択された iDRAC のファームウェアをアップデートします。
- 選択された iDRAC で標準または拡張されたスキーマベースの Active Directory 設定を行います。
- 拡張されたスキーマベースの Active Directory 用に Active Directory サーバーで iDRAC オブジェクトを作成します。

詳細については、dell.com/esmmanuals にある『*Dell Remote Access Configuration Tool ユーザーズガイド*』を参照してください。

OpenManage Deployment Toolkit (廃止)

OpenManage Deployment Toolkit は、PowerEdge システムを設定および導入するためのユーティリティのセットです。現在の導入プロセスに大きな変更を加えずに多数のサーバーを導入するために、スクリプト化されたインストールを構築したいお客様向けに設計されています。

Deployment Toolkit は、さまざまなシステム機能を設定するために使われるコマンドラインユーティリティのほか、一般的な導入タスクを実行するためのサンプルのスクリプトと設定ファイルも提供します。これらのファイルとスクリプトによって、Microsoft Windows Preinstallation Environment (Windows PE) や組み込み Linux 環境での Deployment Toolkit の使い方が示されます。

OpenManage Deployment Toolkit (DTK)、および関連する以下のツールと機能は、6.0.1 以降廃止されます。

- Redundant Array of Independent Disks Configuration (RAIDCFG) ユーティリティ
- システム設定 (SYSCFG) ユーティリティ
- ELI ツール
- ユーティリティパーティション (UPINIT)

RAIDCFG ユーティリティと SYSCFG ユーティリティの代替として、RACADM コマンドライン (CLI) を使用することが推奨されています。RACADM のダウンロードの詳細に関しては、support.dell.com を参照してください。

① メモ: DTK のサポートは、第 14 世代の PowerEdge サーバー向けのすべての新規ハードウェアとオペレーティングシステムで継続されます。しかし、それ以降の世代の PowerEdge サーバーでは、サポートが廃止されます。DTK によってサポートされる機能の詳細に関しては、最新のユーザーガイド (Dell.com/openmanagemanuals) を参照してください。

詳細に関しては、『*Dell Deployment Toolkit User's Guide*』(Dell Deployment Toolkit ユーザーズガイド) を参照してください (dell.com/support/manuals にあります)。

Dell IPMI ツール

Dell IPMI ツールは、IPMI バージョン 2.0 のプロトコルでリモートシステムを制御および管理するために使用される、スクリプト可能なコンソールアプリケーションプログラムです。

詳細については、sdell.com/esmmanuals にある『*Dell Baseboard Management Controller Management Utilities User's Guide*』(*Dell Baseboard Management Controller Management Utilities ユーザーズガイド*) を参照してください。

Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス

次のリンクを使用して、必要なドキュメントにアクセスします。

- Dell EMC Enterprise システム管理マニュアル — [Dell.com/SoftwareSecurityManuals](https://www.dell.com/support/manuals)
- Dell EMC OpenManage マニュアル — [Dell.com/OpenManageManuals](https://www.dell.com/support/manuals)
- Dell EMC リモートエンタープライズシステム管理マニュアル — [Dell.com/esmanuals](https://www.dell.com/support/manuals)
- iDRAC および Dell EMC Lifecycle Controller マニュアル — [Dell.com/idracmanuals](https://www.dell.com/support/manuals)
- Dell EMC OpenManage Connections エンタープライズシステム管理マニュアル — [Dell.com/OMConnectionsEnterpriseSystemsManagement](https://www.dell.com/support/manuals)
- Dell EMC 保守ツールマニュアル — [Dell.com/ServiceabilityTools](https://www.dell.com/support/manuals)
- Client Command Suite システム管理マニュアル — [Dell.com/DellClientCommandSuiteManuals](https://www.dell.com/support/manuals)
- a [Dell.com/Support/Home](https://www.dell.com/support/home) に移動します。
- b **Choose from all products (すべての製品から選択)** をクリックします。
- c **All products (すべての製品)** セクションで **Software & Security (ソフトウェアおよびセキュリティ)** をクリックして、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - **Enterprise Systems Management (エンタープライズシステム管理)**
 - **Remote Enterprise Systems Management (リモートエンタープライズシステム管理)**
 - **Serviceability Tools (保守ツール)**
 - **Dell Client Command Suite (デルクライアントコマンドスイート)**
 - **Connections Client Systems Management (接続クライアントシステム管理)**
- d ドキュメントを表示するには、必要な製品バージョンをクリックします。
- 検索エンジンを使用します。
 - 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。

デルへのお問い合わせ

① **メモ:** アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデル製品カタログで連絡先をご確認いただけます。

デルでは、オンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスの問題に関してデルに問い合わせるには、<https://www.dell.com/contactdell> にアクセスしてください。